

担当課 整備調整部 整備企画課
 担当者 清水、澤野
 直通 06-6690-7724

会場整備に関する取組み

令和5年度当初予算(案) 4,701,500千円
 (令和4年度当初予算額 1,591,794千円)

○事業概要

- ・博覧会協会が行う会場整備事業に対して、府市が費用を一部負担(府は1/6を負担)
 (国：地方公共団体：民間=1：1：1、地方公共団体のうち、大阪府：大阪市=1：1)

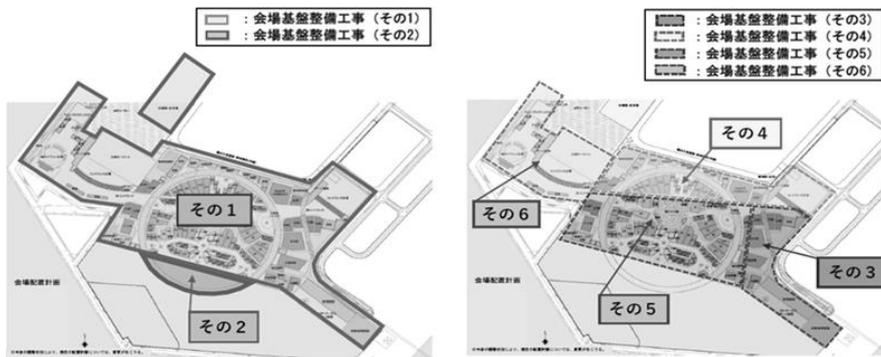
○2023年度の取組み

- ・会場基盤整備工事を引き続き実施するとともに、施設整備工事として、順次パビリオンや催事施設等の建築工事に着手予定

【(参考) 会場整備の状況】

会場基盤整備工事(土木工事)

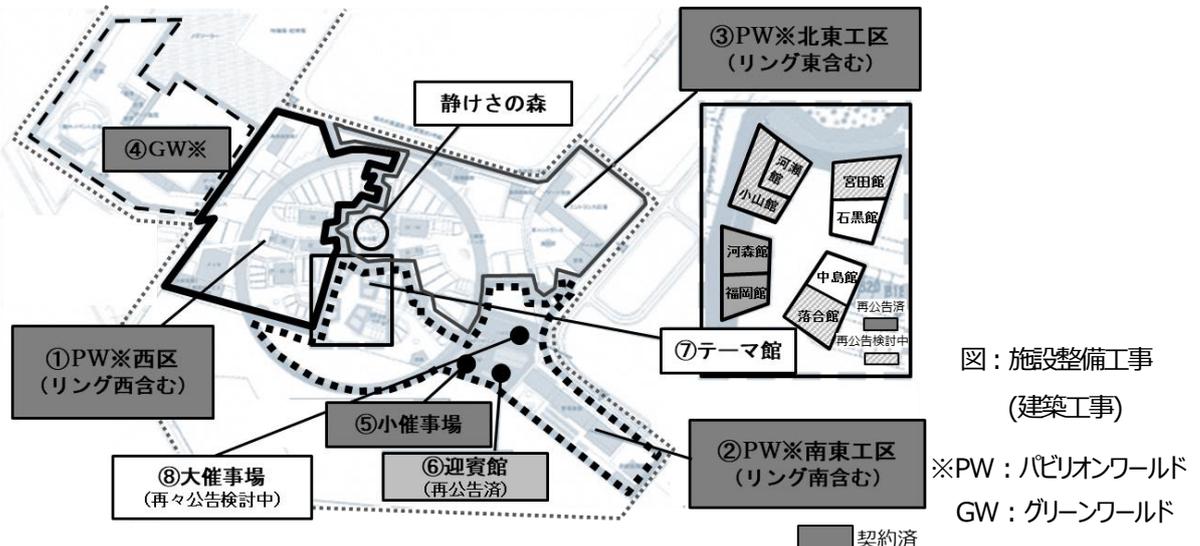
- ・2022年10月より工事(6工区)に着手



提供：2025年日本国際博覧会協会

施設整備工事(建築工事(設計・施工一括発注方式)等)

- ・大屋根を含むパビリオンワールドの3つの工区(図：①～③)、西ゲート施設等のグリーンワールド工区(図：④)については契約済み。現在、実施設計を実施中。2023年度工事着手予定
- ・「小催事場」(図：⑤)については、2022年10月に再公告を実施し、12月に契約済み
- ・「迎賓館」(図：⑥)については、2022年12月に再公告済み
- ・「テーマ館」8件(図：⑦)のうち、2件は2023年1月に再公告済み、4件は再公告に向け検討中。残り2件については調整中
- ・「大催事場」(図：⑧)については、再々公告に向け検討中



提供：2025年日本国際博覧会協会(一部加工)

担当課 整備調整部 整備企画課
担当者 山崎、澤野
直通 06-6690-7724

交通アクセスに関する取組み

①大阪メトロ中央線輸送力増強

令和5年度当初予算（案） 595,000千円
（令和4年度当初予算額 625,500千円）

○事業概要

- ・2025年日本国際博覧会会期中の万博来場者の安全・安定輸送を図るため、鉄道事業者による北港テクノポート線（仮称）夢洲駅から大阪メトロ中央線長田駅間の運行間隔の短縮に必要な車両を留め置く新たな留置線を整備するなど、輸送力増強にかかる施設整備費用の一部を、府市1:1で負担。

○2023年度取組み

- ・森之宮検車場における留置線の設置等

②一般交通への働きかけTDM※

令和5年度当初予算（案） 25,000千円
（新規）

○事業概要

- ・万博来場者需要の平準化や交通容量の拡大などの万博交通輸送対策を実施しても、会期の終盤や特定の時間帯には、鉄道の混雑や高速道路の渋滞が発生してしまうことから、「2025年大阪・関西万博交通円滑化推進会議」において、一般交通の抑制、分散、平準化を目的とした働きかけができるよう、万博来場者輸送対策を検討する「2025年日本国際博覧会来場者輸送対策協議会」と並列して検討・対策を進める

○2023年度取組み

- ・博覧会協会と連携の上、時差出勤やテレワーク等の働きかけTDMの対象・メニューを整理し、効果的な対策案などを作成

※TDM（交通需要マネジメント）とは、Transportation Demand Managementの略で、既存の交通システムの利用効率を最大化する目的で移動者側に行動変更を促す諸施策

担当課 事業推進部 出展企画課
 担当者 元木、佐々木
 直通 06-6690-7212

大阪ヘルスケアパビリオンに関する取組み

①地元パビリオンの出展に向けた準備

令和5年度当初予算(案) 1,133,759千円
 (令和4年度当初予算額 248,000千円)

○事業概要

- ・事業全体の統括業務(各展示ゾーンの詳細内容に関する協賛企業等との調整など)
- ・スタッフ配置等の運営計画及び行催事企画(イベントプログラム)の策定
- ・建築工事、工事監理、CM業務等(建築工事・CM業務は債務負担行為の現年化)
- ・推進委員会及び一般社団法人事務

○2023年度取組み

- ・2023年4月 建築工事着工
- ・2023年春頃 ロゴマークの決定(320作品の応募があり、現在選考中)
- ・2023年度中 運営計画及び行催事企画(イベントプログラム)を策定

②iPS細胞による生きる心臓モデルの展示実現に向けた検討

令和5年度当初予算(案) 7,528千円
 (新規)

○事業概要

- ・大阪・関西の強みの一つであるライフサイエンス分野における最先端の再生医療を国内外に発信。
- ・未来の医療を子どもたちにも分かりやすく示すことで、将来への期待と、いのちの大切さを学んでもらうとともに、科学への関心を高め、次代の人材育成にもつなげる

○2023年度取組み

- ・iPS細胞で作製した心筋シートを用いた心臓モデルの展示に関する企画・設計等を行う

年度	2023	2024	2025
全体	実施計画等策定	運営準備	万博
	出展内容の検討		
建築 展示	建築工事	展示搬入	万博
	展示設計		
	展示製作・工事		

担当課 事業推進部 事業推進課
 担当者 平井、佐藤
 直通 06-6690-7640

機運醸成に関する取組み

①全国や若年層への発信強化等

令和5年度当初予算(案) 195,000千円

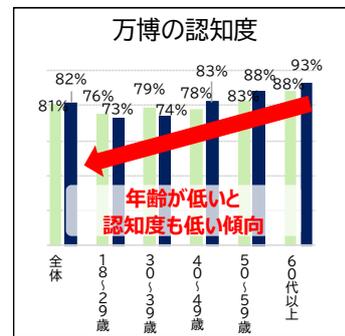
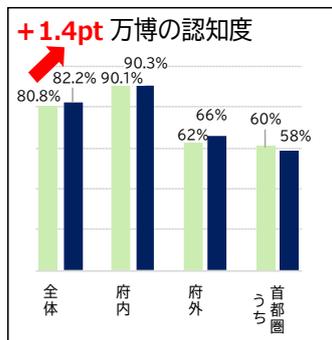
[債務負担 令和5年度～令和6年度 20,000千円]

(令和4年度当初予算額 35,987千円)

○背景

全国 3000 人を対象にアンケート調査を実施 (2022 年 12 月)

※凡例 R3年度調査 (緑)
 R4年度調査 (青)



○事業概要

- ・2023 年度については、全国や若年層に向けたアプローチ、市町村とのさらなる連携を念頭に置きながら、開催 500 日前や入場券販売開始等の節目を捉え、万博開催地として機運をさらに高める事業を実施

○2023 年度の取組み

(1)全国への発信強化

- ・開催 500 日前 (11 月 30 日)、入場券販売開始等の節目を捉えて、博览会協会や経済界、自治体等と連携しながら全国に向けて訴求力のあるイベントを実施予定
- ・行政ネットワークを活用した取組み (全国知事会など)

(2)地元でのさらなる取組みの推進

- ・府内市町村と連携した集客イベントを実施
- ・PR ツール・グッズ等を作成し、イベント等において配布
- ・主要エリアの街頭パネルなどを活用したシテイドレッシングを実施
- ・万博の桜 2025 のさらなる PR を実施

(3)若年層への発信強化

- ・高校生向け教育プログラムの学習成果発表会を実施し、府内・全国の学校への展開をめざす
- ・SNS 等を活用し若年層の認知度向上を図る

(4)海外への発信強化

- ・G7 貿易大臣会合などの機会を活用し、万博の PR を実施
- ・デジタルメディア (動画の配信等) を活用し効果的な PR を実施

担当課 事業推進部 参加促進課
 担当者 溝口、高倉
 直通 06-6690-7647

②交通・観光案内を行うボランティアの受入準備、募集

令和5年度当初予算（案） 103,341 千円

[債務負担 令和5年～令和7年度 843,451 千円]
 （新規）

○事業概要

多くの府民等にボランティアとして大阪・関西万博に参加していただくことで、万博の円滑な運営に資するとともに、大阪の魅力を国内外に発信する機会の創出にもつなげる

ボランティアの概要（想定）

- ・配置場所：国内外からの来場者を迎える玄関口となる主要駅・空港
 （※万博会場内におけるボランティアについては、博覧会協会において検討中）
- ・活動内容：万博情報の案内、交通案内、観光案内 など
- ・募集人数：約 1 万人

○2023 年度の取組み

- ・ボランティアセンター（仮称）の設置・運営
- ・ボランティア運営にかかるシステム構築・運用
- ・ボランティア募集の実施、研修マニュアルの作成

2022年度	2023年度		2024年度	2025年度
	前半	後半		
				(4~10月) ボランティア 活動実施